

2026 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 Terra Drone 株式会社  
代表者 代表取締役社長 徳重 徹  
(コード番号 278A 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 関 鉄平  
(TEL. 03 - 6419 - 7193)

テラドローン子会社の Unifly、ドミニカ共和国の空港向け UTM 案件を受注  
～当社グループ初、中南米における国家規模の UTM 整備に向けて、  
主要 2 空港から導入開始～



Terra Drone 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：徳重 徹、以下「テラドローン」）は、子会社でベルギーに拠点を置く UTM（無人航空機運航管理）プロバイダー Unifly NV（以下「ユニフライ」）が、ドミニカ共和国のドローン運航管理基盤構築プロジェクトにおいて、技術パートナーに選定されたことをお知らせいたします。

本プロジェクトは、同国の民間航空当局であり航空航法サービスも提供する Instituto Dominicano de Aviación Civil（以下「IDAC」）が推進する、全国規模のドローン運航管理基盤整備に向けた初期導入です。第一段階では、主要国際空港であるラス・アメリカス国際空港およびプンタカナ国際空港を対象に、ドローンの飛行許可管理を担う UTM とリアルタイムの検知・監視を担う外部システムを連携させる基盤を構築します。

## ■背景

中南米では、農業、物流、インフラ点検、セキュリティ対策などの領域にドローンの産業利用が拡大しています。Grand View Research によると、中南米の商用 UAV 市場は 2023 年の約 9.2 億米ドルから 2030 年には約 35.1 億米ドルへ、約 3.8 倍に拡大する見通しで、2024 年から 2030 年の年平均成長率は 21.0% と予測されています。[1]

ドローンの利用拡大に伴い、多数の機体を安全かつ効率的に管理する UTM の重要性も高まっています。PwC は、世界のドローン運航回数が 2024 年の約 1,500 万回から 2029 年には約 2,800 万回へ拡大すると予測しています。[2]

ドローンの運航 数が増えるほど、従来の人手を中心とした飛行許可・空域管理では対応が難しくなり、飛行申請・承認からリアルタイム監視までをデジタルで一元管理する基盤が必要となります。ドローン運航の増加に伴い、飛行許可管理の自動化が重要になります。[2]

今回対象となるプンタカナ国際空港では、2025 年の旅客数が 1,100 万人を超え、航空機の年間運航回数も前年比 15.6%増の 35,092 回に達しています。[3]

こうした有人航空機の交通量が多い空港周辺でドローン利用を拡大するには、有人航空機との安全な空域共有に加え、許可されたドローンと未承認のドローンをリアルタイムで把握する仕組みが求められます。

ドミニカ共和国でも、空港周辺で未把握のドローンが確認され、空港運用に影響した事例があることから、IDAC は飛行許可管理と検知・監視を組み合わせた運航管理基盤の整備を進めています。

## ■プロジェクト概要

ユニフライの UTM プラットフォームで管理する承認済みの飛行計画と、外部のドローン検知システムが取得する実際の飛行情報を連携・照合することで、空港周辺を飛行するドローンの位置情報をリアルタイムで把握するとともに、未承認ドローンの飛行許可の有無を識別できる環境を構築します。

第一段階では、国内最大の空港であるプンタカナ国際空港およびラス・アメリカス国際空港の 2 空港を対象に導入し、将来的にはドミニカ共和国全土への UTM 展開を目指します。

ユニフライの初期契約額は、初期導入およびライセンスを含む 630,000 ユーロ（約 1 億 1,069 万円）です。国家レベルの UTM は、初期導入後も、運用状況や対象空域の拡大、機能追加、継続的なライセンス提供などの対応が必要となるため、システム切り替えのハードルが高く、中長期的な事業機会につながると考えております。

## ■今後の展望

今後、有事だけではなく平時であっても重要インフラの保安のための UTM の活用はきわめて重要となります。中南米においては、商用 UAV 市場およびドローン飛行数の拡大が顕著であり、安全な空域利用を支える UTM の重要性が今後さらに高まると見込まれます。

ユニフライは、本プロジェクトを中南米市場への本格展開の第一歩と位置付け、まずはラス・アメリカス国際空港およびプンタカナ国際空港で運用実績を構築し、その成果を踏まえてドミニカ共和国全土への展開を目指します。

さらに、本プロジェクトで得られる運用実績と知見を中南米・カリブ海地域における新たな実績とし、同様にドローン利用の拡大と空域管理の高度化を進める各国の航空当局および航空航法サービスプロバイダーへの提案に活かし、同地域での事業拡大を目指します。

ユニフライはこれまで、カナダ、ベルギー、スペイン、マレーシア（導入中）など、世界各国の航空当局や航空航法サービスプロバイダー向けに UTM プラットフォームを提供してきました。テラドローングループは、世界各国で拡大するドローン利用を支える「空のデジタルインフラ」として UTM の導入を推進し、グローバルでの事業拡大を進めてまいります。

## ■出典

[1] Grand View Research, “Latin America Commercial UAV Market Size & Outlook”  
中南米の商用 UAV 市場：2023 年 923.4 million USD、2030 年 3,509.7 million USD、2024～2030 年 CAGR 21.0%。

[2] PwC Drone Powered Solutions, “Strategic Insights for Thriving in the Unmanned Traffic Management Ecosystem”  
世界のドローン運航回数：2024 年約 1,500 万回、2029 年約 2,800 万回。南米：2024 年 797,000 回、2029 年 2,463,000 回。PwC は世界の UTM 市場について 2029 年までに約 2 倍、年平均成長率 14.4%と予測。

[3] Punta Cana International Airport, “Punta Cana Airport Sets a Historic Milestone and Closes 2025 with Consecutive Records in Flights and Passenger Traffic”

2025 年の旅客数は 1,100 万人超、航空機運航回数は 35,092 回（前年比 15.6%増）。

## ■今後の見通し（業績の影響について）

本件は、中長期的には当社の企業価値の向上に寄与するものと考えておりますが、現時点では、2027 年 1 月期の当社連結業績への影響は軽微と考えております。今後、公表すべき事象が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

## ■Unifly

Unifly (Unifly NV) は、ベルギーに本社を置く UTM (Unmanned Aircraft System Traffic Management) テクノロジープロバイダーで、ドローンや空飛ぶクルマの運航管理システムを開発・提供しています。欧米 8 カ国で国全体への UTM 導入実績を有する、同分野のグローバルリーディングカンパニーです。

テラドローンは 2016 年に Unifly と戦略的パートナーシップ契約を締結し、資本提携を開始。2023 年には同社株式の 51%を取得し、子会社化しました。また、ドイツの航空管制サービスプロバイダーである DFS も 2018 年から Unifly に出資しています。

詳しくは <https://www.unifly.aero/>

## ■Terra Drone 株式会社

テラドローンは、「Unlock “X” Dimensions (異なる次元を融合し、豊かな未来を創造する)」というミッションを掲げ、ドローンの開発及びソリューションを提供しています。また安全かつ効率的なドローンの運航を支援するための運航管理システム (UTM) の開発・提供や、国外を対象にした空飛ぶクルマ向け運航管理システムの開発にも注力し、幅広い産業に貢献しています。

テラドローンは、測量、点検、農業、運航管理の分野で累計 3000 件以上の実績を誇っています。また、当社グループを通じて提供される UTM は、世界 10 カ国での導入実績があります。こうした成果により、Drone Industry Insights が発表する『ドローンサービス企業 世界ランキング』で、産業用ドローンサービス企業として 2019 年以降連続でトップ 2 にランクインし、2024 年は世界 1 位を獲得しました。さらに、経済産業省主催「日本スタートアップ大賞 2025」では、国土交通分野の社会課題に向けた取り組みが高く評価され、「国土交通大臣賞」を受賞しました。

テラドローンは、ドローンや空飛ぶクルマの普及を見据え、“低空域経済圏のグローバルプラットフォーム”として社会課題の解決を目指します。

詳しくは <http://www.terra-drone.net>

## ■本件に関する問い合わせ

Terra Drone 株式会社

メール: [pr@terra-drone.co.jp](mailto:pr@terra-drone.co.jp)

HP : <http://www.terra-drone.net>